

ポスト冷戦研究会 例会報告コメント

コメンテーター： 涌井秀行（明治学院大学・前）

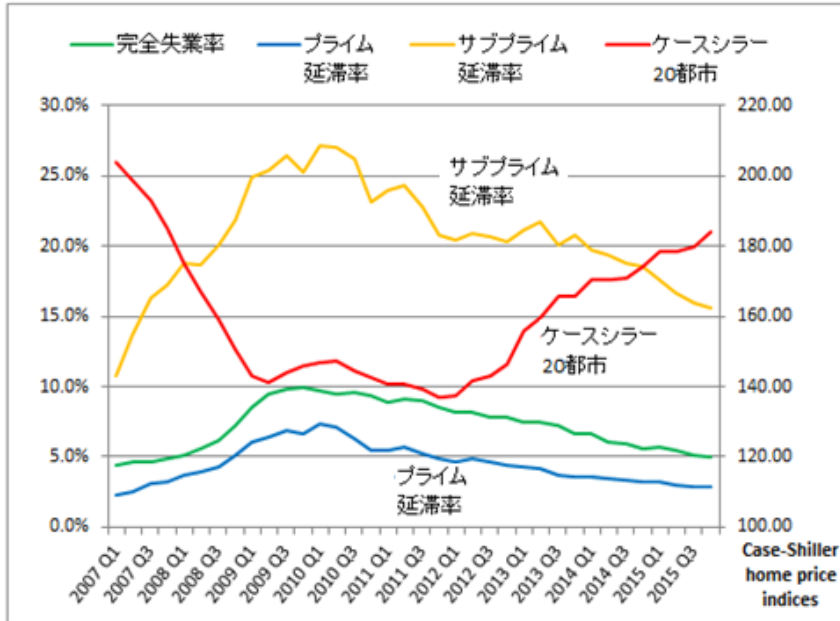
■日時：11月17日（土）13:30～17:30

■場所：明治大学駿河台校舎 研究棟4階 第3会議室

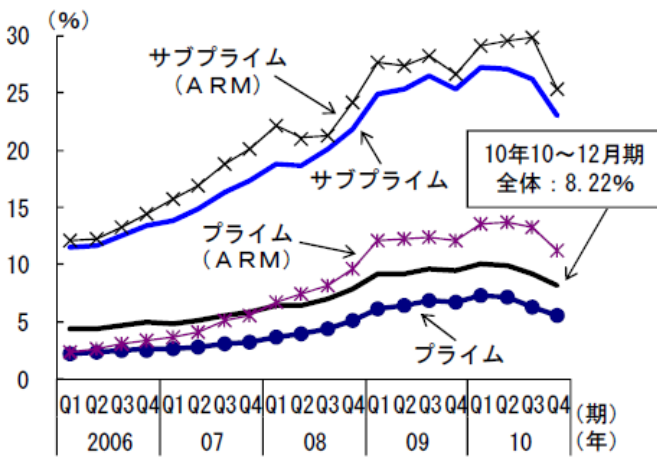
テーマ：リーマンショック10年と世界経済

報告者：小林正人（駒澤大学）

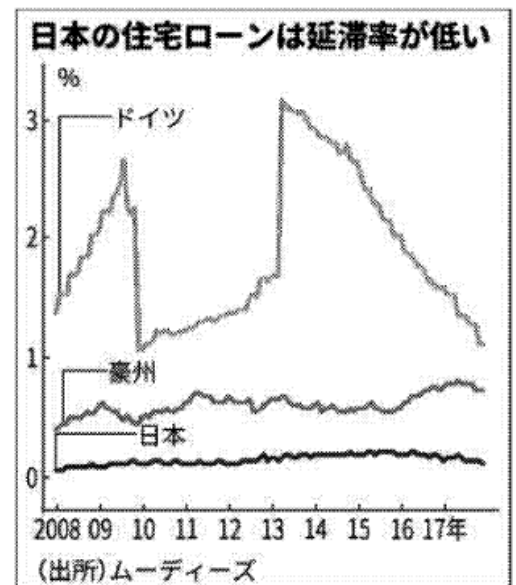
「サブプライム金融危機の機序と『サブプライム証券化機構』」（季刊『経済理論』55巻1号、2018年4月）



ローン延滞率データは”
S&P/Case-Shiller Home Price Indices
“の
“Residential Real Estate Indicators”
から拾ったもの。
<https://pixy10.org/archives/610578.html>



（備考）米国抵当貸付銀行協会（MBA）より作成。



http://www5.cao.go.jp/j-j/sekai_chouryuu/sh11-01/pdf/s1-11-2-3-2.pdf 2018/11/03 日本経済新聞 朝刊 p.3

- (1) 組成する証券の原発が問題 図5は重要な図解
- (2) // 延滞率の各国比較

アメリカ MBA 住宅ローン延滞率



米 MBA 住宅ローン延滞率は、最も新しい住宅ローン停滞の四半期末の概略であり、全米、地域別、週別レベルで、米国の住宅ローン会社、商業銀行、貯蓄金融機関、信用組合や他のサービス会社に 4,400 万ドル以上の住宅ローンを停滞し、差押えになっている統計である。失業に関連した収入減は、住宅ローン停滞の大きな要因

<https://jp.investing.com/economic-calendar/mba-delinquency-rates-484> (2018/11/03)